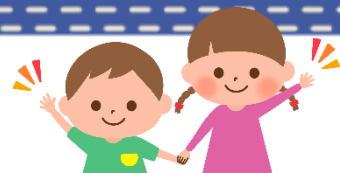




自由に歩きたい!



手を繋ぎたがらないワケ!

気候が良くなりお散歩シーズン!でも、手を繋いでいてもすぐに振り解かれてしまう…。1人で歩いていってしまい、道路に出てしまいそうになった…。こんな経験ありませんか?

乳児期は、運動機能が「ずり這い→ハイハイ→歩行」と著しく成長し、視界が高くなり、目から入る刺激が劇的に増えていきます。“あれはなに?” “触ってみたい!” という好奇心がグンと高まるのが、歩行が始まったタイミング! 子どもの世界が広がる素晴らしい時期なんです♪

と言っても、手を繋がず自由に歩かせると危険が伴いますよね…



なぜ、嫌なの??

子どもが手を繋ぎたくない理由のひとつは、手を繋ぐことで拘束された気持ちになってしまうことです。子どもに、ついつい真っ直ぐ歩くよう注意したり、急かして歩かせたりしていませんか? 大事なことは、**楽しく歩く経験を積み重ねること!** 「〇〇へ行こう!」と目標の場所を作ることも良いですね♪



保育園の工夫!! 「仲良しバンド」

実際に保育園で使っている仲良しバンド♪ お揃いの物を身につけて「お手てがっちゃん!」すると子どもたちのやる気もパワーアップ♪ いつも“楽しく” 繋いでいます♪